

群馬県利根郡みなかみ町

みなかみ議会だより

9月定例議会

- 9月定例議会の内容
及び結果…2
- 活動報告……………4
- 一般質問……………7

●写真/諏訪峡

平成25年(2013年)
11月1日発行

33号

第4回 9月定例議会 9/4~13

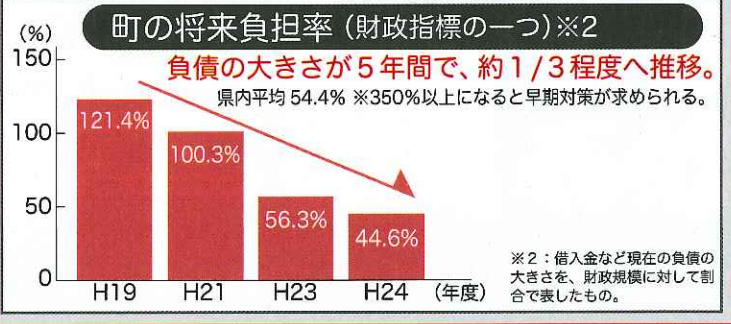
議案 24 件の審議を行いました（審議結果は 3 頁）。内、決算認定 6 件は代表監査委員より決算審査報告を受け、財政はより健全化へ進んでいることを確認しました。

公平委員が決まりました。
 (再任) 小野 朝耶 (月夜野)

補充員
 阿部 多喜雄 (上牧)
 林 耕平 (新巻)
 高橋 一幸 (月夜野)

委員
 阿部 賢一 (下津)
 高橋 才助 (下牧)
 綿貫 新壽 (入須川)
 阿部 良洋 (粟沢)

選挙管理委員会委員及び補充員が決まりました。



平成 25 年度一般会計補正予算 (9月補正/全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	26,949 万円	歳入 <ul style="list-style-type: none"> 地方交付税…………… 13,035 万円 繰越金…………… 14,805 万円 ほか 歳出 <ul style="list-style-type: none"> 地域省エネルギー設備設置改修対策事業…………… 3,700 万円 本庁舎維持管理事業…………… 1,700 万円 まちづくり活動貸付基金管理事業…………… 1,500 万円 小規模土地改良事業…………… 1,300 万円 消防水利維持管理事業…………… 2,200 万円 ほか 	132 億 4,484 万円
下水道事業特別会計	1,470 万円	歳入 <ul style="list-style-type: none"> 繰越金…………… 601 万円 町債…………… 840 万円 ほか 歳出 <ul style="list-style-type: none"> 管路布設工事費及び施設修繕費等維持管理費…………… 1,415 万円 ほか 	9 億 9,070 万円

討論 No. 討論の件名	討論された議員名	第 4 回定例議会 討論内容
○討論 1 議案 40 号	小林 洋	住民サービスに係る将来の成り行きを慎重に見極め職員組合とも妥協している。町長と職員が将来を見据え提案してくれたもの。
×討論 2 議案 40 号	原沢 良輝	町職員は既に早期退職で財政再建に貢献している。地方経済を破壊し、国の責任を放棄する給与削減に反対する。
○討論 3 認定 1	林 一彦	事業執行の有効性や財政の健全化が客観的にあらわれている。決算は適正と判断します。
×討論 4 認定 1	原沢 良輝	入札結果は 1 社入札、大部分が落札率 95% 以上。支出は町民が納得することが必要だ。
○討論 5 認定 2	林 一彦	一般会計からの法定外繰り入れも行わず、予算を肅々と執行してきた努力の結果である。
×討論 6 認定 2	原沢 良輝	このまま毎年黒字なら持参金付で県内市町村と合同となる。値上げの際の町半分負担の約束を果たすこと。保険税の引き下げを。
○討論 7 認定 3	小林 洋	保険料の適切な収納で広域連合に納付を行い安定した財政運営に繋がった。広域連合を運営主体として給付されていることはスケールメリットがある。
×討論 8 認定 3	原沢 良輝	制度発足数年で変更せざるを得ないのは場当たりの制度だ。無料化の自治体も出ており、町が全額肩代わりして中止・廃止すべき。
○討論 9 認定 4	林 一彦	保険料給付、付加、認定事業など利用者や認定者が増加するなか適切な運営で一般会計からの繰り入れを最小限にとどめる努力が評価できる。
×討論 10 認定 4	原沢 良輝	利用増や労働条件の改善に連動して値上げされる矛盾がある。低所得者は受けたサービスを削っている。町独自の運用で引き下げを。
○討論 11 認定 5	阿部 賢一	収納率 99% は努力が認められる。汚水処理普及率の対前年比 0.6% 上昇も貢献している。
×討論 12 認定 5	原沢 良輝	このまま何十年も巨額の地方債を抱え独立会計にすること自体無理がある。
○討論 13 認定 6	小林 洋	水道施設監視システム設置や配水池の新設等安定供給の確保を図った。
×討論 14 認定 6	原沢 良輝	経営安定には抜本的な水源、給水対策が必要。企業会計として運営することに無理がある。
○討論 15 議案 45 号	内海 敏久	防災体制の強化、子育て支援ほか、安心安全で地域活性化を図る事業が積極的に盛り込まれている。
×討論 16 議案 45 号	島崎 栄一	たくみの里運営協事業 230 万の補助は、協議会を開かずに決めた非常に疑問な予算。改善を求めます。

第4回定例議会 審議及び議決結果

議案番号	議案内容	審査結果	議員名															
			小林洋	内海敏久	中島信義	阿部賢一	林一彦	山田庄一	河合生博	林喜美雄	原沢良輝	島崎栄一	高橋市郎	久保秀雄	小野章一	中村正	河合幸雄	鈴木勲
発議 3	審査又は調査のために議会の外へ議員を派遣する。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 4	道州制導入に反対する意見書を国に提出する。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙 1	任期満了に伴い選挙管理委員及び補充員を選挙。	当 選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告 5	(株)水の故郷の経営状況の報告。	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告 6	(株)月夜野振興公社の経営状況の報告。	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告 7	(株)猿ヶ京夢未来の経営状況の報告。	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告 8	財政の健全化に関する法律に基づいた報告。	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
議案 39号	湯原地内(松乃井ホテルの敷地内)の町道を廃止する。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 44号	「障害者自立援法」の名称が「障害者総合支援法」に改められたことによる規約の一部改正。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 36号	公平委員の任期満了に伴い選任(再任)。	全会一致 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 37号	燦々橋の修繕を行う工事請負契約の締結。	賛成多数原案可決 13:3	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案 38号	月夜野総合体育館の大規模耐震改修工事請負契約の締結。	賛成多数原案可決 14:2	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案 40号	職員の給料月額を削減する条例の制定。	賛成多数原案可決 13:3	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案 41号	税条例の一部改正。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 42号	国民健康保険税の一部改正。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 43号	協働のまちづくり推進に貸し付ける資金条例の一部改正。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
H24年度歳入歳出決算認定について審議	認定 1 一般会計	賛成多数認定 14:2	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	
	認定 2 国民健康保健特別会計	賛成多数認定 12:4	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
	認定 3 後期高齢者医療特別会計	賛成多数認定 15:1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	認定 4 介護保険特別会計	賛成多数認定 15:1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	認定 5 下水道事業特別会計	賛成多数認定 15:1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	認定 6 水道事業会計	賛成多数認定 15:1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
議案 45号	平成25年度補正予算(一般会計)。	賛成多数原案可決 15:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案 46号	平成25年度補正予算(下水道会計)。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○は賛成 ×は反対 ※議長に表決権はありませんが、可否同数の時のみ議長が決めます。

目的：幼稚園・小学校・中学校統合の先進地視察

●適正規模への統合実現（大郷町）

◆次代を担う子供たちのために、今後検討し具体化することで教育環境の益々の整備と充実をはかりたい。

目的：震災後の現状確認

●がれき処理用地、稼働率は55%（石巻市）

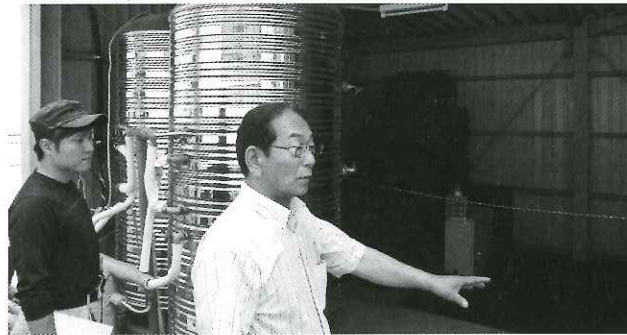
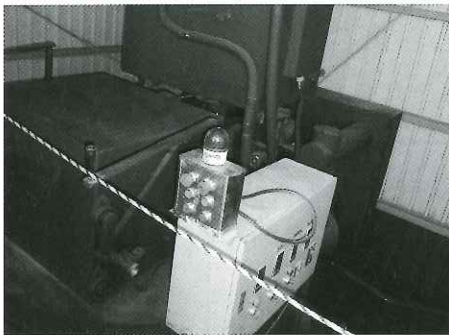
◆災害がれき629万トン、29ヶ所95ヘクタールの用地確保。稼働率55%。早期の災害復興を望む。



震災前（手前パネルの写真）と後方に見える震災後の風景

目的：磁気熱温水装置の実績確認

●磁気熱温水装置可動実績調査（桐生市）



◆磁気熱温水装置の実績確認。今後の動向を継続調査する。

目的：水上火葬場の現地調査

●水上火葬場の現状（みなかみ町）

◆老朽化及び不具合箇所について確認、方向性を含め、早急に対策案の検討をすべき。

目的：水上火葬場と同規模火葬場の現地調査

●尊厳ある斎場整備に共感

◆施設整備についての考え方が、水上火葬場に即しており今後の検討に参考となった。



小国町での斎場視察研修のようす

総務文教常任委員会視察

7月10日～11日

◆場 所…宮城県大郷町、石巻市
◆参加者…11名

厚生常任委員会視察

7月17日

◆場 所…桐生市・水上火葬場
◆参加者…9名

厚生常任委員会視察 10月10日

◆場 所…山形県小国町
◆参加者…8名

視察報告

産業観光常任委員会視察報告

6月28～7月1日

◆場 所：台南市 ◆参加者：議員5名 ほか関係者

目的：果樹交流により、信頼関係の醸成に貢献する。

●台南市パートナーシップ覚書締結

- ◆友好協定締結に向け努力を。
果樹交流から人事交流へ期待。



産業観光常任委員会視察報告

9月9日

◆場 所：大峰牧場・資源リサイクルセンター・都市計画道路

◆参加者：16名

目的：パドック整備後の現状確認（大峰牧場）、
稼働率の現状確認（資源リサイクルセンター）、道路の現状確認（都市計画道路）

●資源リサイクルセンター稼働率は50%

- ◆大峰牧場は通年の管理も検討したい。
- ◆酪農家だけでなく、一般家庭、旅館等の残渣導入の検討意見も出された。
- ◆都市計画道路は、街路事業での整備に移行。



産業観光常任委員会視察報告 9月18日～19日

◆場 所：新潟県村上市 ◆参加者：10名

目的：フルーツ栽培にバイオマスプラントを利用することの可能性を探る。

●循環型農業の確立化

- ◆補助金を利用しない循環型農業の確立を目指す企業の取組と町での可能性を検討したい。

議会運営委員会視察報告 8月22日～23日

◆場所：衆議院会館・中野区 ◆参加者：9名

目的：議会運営の知識習得。／中野区議会本会議映像配信システムの確認。

●交付税算定基準にそぐわない、地方自治体への配慮を提案

- ◆交付税算定の人口割り、面積割りについての改革提案に、考慮中の意見を確認。
- ◆本会議映像配信システムについては、低価格で効率の良いシステムを今後も検討する。



衆議院会館会議室研修

教育環境特別委員会 8月20日

◆場所：渋川市／ひばり保育園・行幸田保育園 ◆参加者：17名

目的：快適で安全な施設整備のための情報収集

●理想的な、こども園施設を考慮

◆収納の工夫、床暖房、空調整備を参考に、設計段階からこども目線での考慮が重要。平屋建て、木質材の取り入れ、子育て支援センター事業の取り入れ等を考慮する。

◆地域にあった保育園施設となるのが重要。



ひばり保育園

教育環境特別委員会 9月10日

◆場所：にいほるこども園・わかくりこども園 ◆参加者：13名

目的：新たなこども園設立前の情報収集及び現状調査

●町内こども園の現状確認

◆民営で保育園が幼保連携認定こども園になることを平成27年実施予定の新法で考慮。

◆こども目線の施設設計であることが重要。

◆教諭と保育士の意志の疎通が計れた運営が極めて重要。

農業関係団体役員との意見交換会開催

8/8 月夜野農村環境改善センター

共通認識でのまちづくり

3回目となる議員との意見交換会に、町内農業関係団体の役員18名の皆様方のご参加をいただきました。課題の抽出から方向性まで、まちづくりにおける農業について活発な意見交換がされました(次の1~4)。今後、内容を精査して政策提案していきたい。



1. 口蹄疫発生防止対策について
2. 獣害対策補助の拡大や獣害処理施設について
3. JA 水上支店施設の再利用について
4. しいたけの出荷自粛対策について



町内農業関係団体役員の皆様からの 回答率 89%

「議会だより」についてのアンケート結果

- Q1. 「みなかみ議会だより」を知っていますか？……知っている 100%
- Q2. 「みなかみ議会だより」の内容を見る・読む？…見る・読む 100%
- Q3. どのコーナーを見る・読む？……1位/一般質問 2位/活動報告
3位/審議結果 4位/予算・表紙 5位/町民広場
- Q4. 町報の情報を100とした場合「議会だよりの情報」の重要性は何%？
……68%

Q5. 今後取り上げて欲しい記事やコーナー、またはご意見は？

- ①議員活動報告を、より細かに報告してもらいたい。
- ②議会活動が多端な中、議会だよりの発行ご苦労様です。内容も幅広く、毎回楽しみに読んでおります。今後もぜひ、長く続けて欲しいです。
- ③どういう方向へ町が進もうとしているのか知りたい。
- ④特になし。
- ⑤今まで通りで良い。

主 な 質 問 内 容

一 般 質 問

町 政 を 問 う

Questions

6人が質問を行いました。

林 一彦

①谷川岳の環境問題（トイレ）について……………8

原澤 良輝

①群馬も地元・柏崎原発に反対を
②予定価格の事前公表を
③スポーツ推進について……………9

高橋 市郎

①介護保険の「住所地特例」について
②児童虐待について……………10

島崎 栄一

①公共料金の安易な値上げはしないように……………11

阿部 賢一

①来年度予算編成の考え方は……………12

小林 洋

①将来人口予測に対する対応及び施策……………13

一 般 質 問 と は

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。



林 一彦 議員

谷川岳の山岳環境整備（トイレ問題）への考えは

町長 必要な場所へは早急に設置の協議をし、しっかりとしたシステムのトイレ設置を勉強して行きたい。

問 近年の第3次登山ブームで、中高年層や山ガールによる、谷川岳の登山者数はふえてきている。

そこで、問題なのが谷川岳登山者のため環境、トイレの問題である。

熊穴沢の避難小屋にはトイレがなく、周辺の茂みには汚物等が散らかっていて、少し悪臭がある。天狗のどまり場の大きな岩の近辺もトイレ痕がある。

肩の小屋に2つのトイレがありますが、工事用の仮設トイレである。いくらきれいな高山植物が迎えて、すばらしい眺望の谷川岳で

も、汚くて臭いトイレや汚物を目にすれば幻滅しイメージダウンに繋がる。

水と森の防人宣言、みなかみ・水・「環境力」宣言、森を育み命を運ぶ利根川源流のまち、みなかみ町として、ふさわしい谷川岳の山岳環境整備・トイレ問題に真摯に向き合っていると思うが、町長の考えは。

答

町長 増設について環境省と国立公園計画の区域の見直し協議を進めている中で、改めてトイレの現状を把握し、設置の必要性を検証し

要望していききたい。設置の費用面については群馬県と、土地の利用については利根沼田森林管理署と連携協議を行いながら、できる限り自然環境への負荷をかけないトイレの設置へ繋げたい。

問

平標山は土壌式循環トイレで、し尿をきれいに浄化して、その水を使器の洗浄水として繰り返し使うシステムである。

また屋久島では携帯トイレシステムで1人用テントの中に便座が置いてあり、そこで自分で買ったし尿袋を使用し携帯トイレ袋回収

答

町長

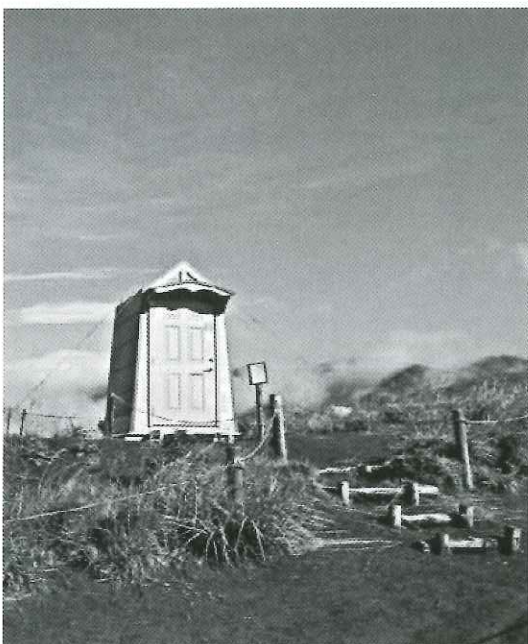
山岳バイオトイレをぜひ設置するよう各方面と調整し、屋久島の例もさらに勉強を

箱に入れる運動。登山コースに、11カ所トイレブースが設置されている。トイレのない区間、緊急時でも自然を汚さず用を足せる。待ち時間、悪臭、故障を解消でき、し尿搬出の費用負担を軽減できる。自然環境に負荷の少ない登山ができるようになった。

進めたい。



土壌処理・洗浄水循環システムの山岳用トイレ（丹沢塔ノ岳、烏尾山荘公衆トイレ）





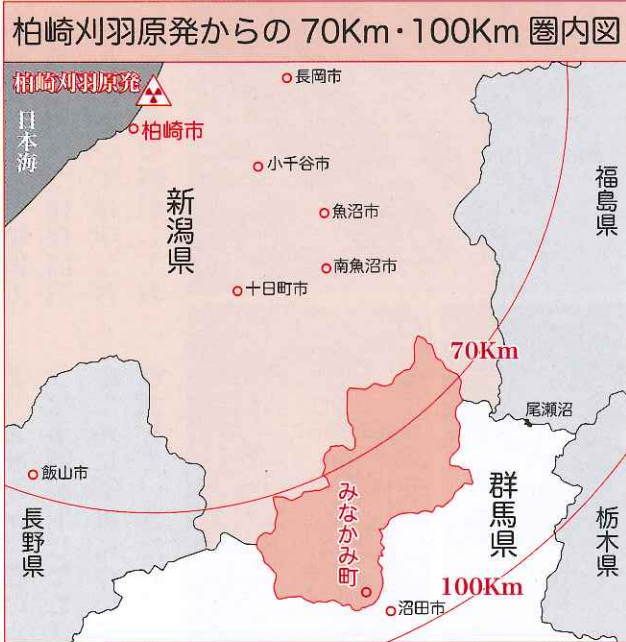
原澤 良輝 議員

柏崎・刈羽原発再稼働反対についての考えは

町長 全体としての判断は、国がすること。

問 東電柏崎・刈羽原発からみなかみ町は70km。事故があれば冬期は北西の強風に乗って放射能が、直接町民の頭上に襲い掛かります。町民の安心安全を守るのが町長の使命。再稼働反対を新潟県知事とともに東電に申し込むことについて町長の考えを伺いたい。

答 町長 町民の安心・安全が第一だが、原発の安全性は国が判断。町だけで東電に適切でないといった動きを行う考えはない。



予定価格の事前公表を

問 農村公園公社が予定価格を事前公表し、入札を行った結果、落札率が相当下

だった。町の昨年10月から6ヶ月の入札結果、61件は落札率100%25件、談合の疑いがあると言われる95%以上は40件。町長は部下が談合で罰せられることがないよ

うにする義務がある。入札に伴う工事費積算は企業の技術水準の向上になる。予定価格を事前に公表することに町長の考えをお聞きする。

答 町長

一般競争入札の場合、最低制限価格をおおむね90%に設定しており、95%で談合だというのは不適切だと考える。

スポーツ推進計画の改善策は

問 スポーツ推進計画で「町施設が気軽に利用できない」

や、必要と思う施設に「屋内プールやトレーニングジム」があがっているが町の対応を伺いたい。

答 教育長

身近で出来るスポーツ吹き矢のようなニュースポーツの紹介やウォーキング等が出来る環境を整えたい。また、一つの例としてスポーツジムが、B&G、水上社会体育館にあります。内容的に取り組みそうなものについては、どんどん対応していきたい。



高橋 市郎 議員

住所地特例外施設はあるか

町長 現状、町にはありません。

問 高齢化社会を迎え高齢者が、安心して暮らせるサービス付き高齢者住宅の需要が高まっている。

住所地特例外の施設の入居者が、介護サービスを利用すると施設のある市町村の介護給付費が増加し保険料が上昇するとの指摘がある。町においてそのような施設はあるのか、又建設の話等があった場合の対応についてお聞きします。

へのサービス、契約の内容、この3つの基準を満たしていることとなっている。

これらの施設に入所した場合には、今まで

住んでいた市町村が引き続き保険者となる特例措置である。特例外施設について利根沼田管内においては申し合わせ事項を締結してお

り、サービス付き高齢者住宅は現状、町にはありませんが、そのような事例が生じたときのために制度について勉強していきたい。

児童虐待の現状と対策は

問 県内において今年1月から7月

までの児童虐待の警察での摘発は15件で過去最多のペースを上回る件数となりそう、この事である。町における児童虐待の現状と対策についてお聞きする。

問 早期発見が必要との観点から学校での対応は。

答 教育長 町においても虐待が増えてきている現状の中、先生方には子供をよく見ていただいている。少しでも変なことがあったら届けていただくような体制をすすめている。

答 町長

平成23年の法改正により都道府県の登録制度が創設され、住宅の設計構造、入居者



サービス付き高齢者住宅

答 町長 平成20年の法改正により、市町村が児童虐待に対する相談窓口の役割を担うことになっている。

町に虐待の通告があった場合には、子育て健康課内で課長を中心に



島崎 栄一 議員

公共料金の安易な値上げはしないように

町長 公平性・安定性を確保し、効率性の追求をやってきている。

問 民間の料金は競争があるので、いろいろな工夫によって世間相場で売れるように頑張る。

それに対し、公共料金は例えば水道などの料金が市町村によって違う。コストから計算して値段を出しているの

でしょうが、住民は簡単に引越はできないので高くても我慢する。しかし、長期的にみると、やはり住みやすい町と住みづらい町では何十年もたてば差がつく。

みなかみ町は、他町村より高めのものが、いくつもあるので努力して他町村並みの値段

になるようにしてもらいたいと思う。町が20年後30年後に良くなるためには必要な努力と

答

町長

公共料金は、日常生活に必要不可欠なサービスについて定めるものが大部分である。公共料金を決定するにあたり、まず一つ効率性、二番目に公平性、三番目に安定性の三つを念頭におく必要がある。

公平性・安定性を確保する中であっても、

効率性をより一層高める料金の低額を図っていくことは、常に求め

ていかなくはならない。そのことは十分認識している。

問

安全、安定、料金どれも重要

でどれか一つだけあればいいわけではありませんが、

安全も大事ですが、やはり料金も非常に大事だと思いますので、コスト等も議会にも出してもらって、間違いないようにしては。

答

町長

議員にも情報公開して、一緒に議論していくという提案については、ぜひそうしていきたい。



湯宿終末污水処理場



阿部 賢一 議員

来年度予算編成の考え方は

町長 実施計画を策定し、重点施策方針をとりまとめている。

問 合併特例期間の終了を迎える。

地方交付税が合併算定替えにより交付されることを踏まえ、来年度予算編成の考え方は。

力を入れたい。

総合政策課長

実施計画事業は優先的に予算化し各課の枠配分とともに予算編成する。

答 **町長**

平成26年から28年の3ヶ年について実施計画を策定中で、その詳細の検討と次年度の重点施策等の方針を取りまとめている。

また、行政機構をさらに効率的なものにして行く中で、真に必要な事業を見極めて計画的に実行する。

高齢者福祉、子育て支援の充実、観光振興、獣害対策には引き続き

子育て支援は

問 子育て支援の具体的施策は。

答 **子育て健康課長**

子育て支援団体等を側面から支援をし、情報の共有であるとか、支援体制を重点的に強化して行きたい。

観光支援は

問 観光振興についての考え方は。

答 **町長** 引き続き力を入れて行く。

観光に関わる雇用人口が多く、農業も観光的な面で、人に来ていただいて付加価値を付ける側面が強い。事業者の積極的な動きを誘発しながらそれを支援して行き、情報発信は町が積極的にを行い、県と連携して効果的にやって行く。

獣害対策は

問 獣害対策に対する町の姿勢は。

答 **町長** 猿の数が減っていない。費用に対する効果の評価をしなければいけない。

動物管理計画が猿の群れについて承認を頂いたので、新しい取組みとして効果的に実施して行きたい。

農政課長

電牧柵等は一定の効果がある。パトロールは継続して行く。

少子化の中での教育方針は

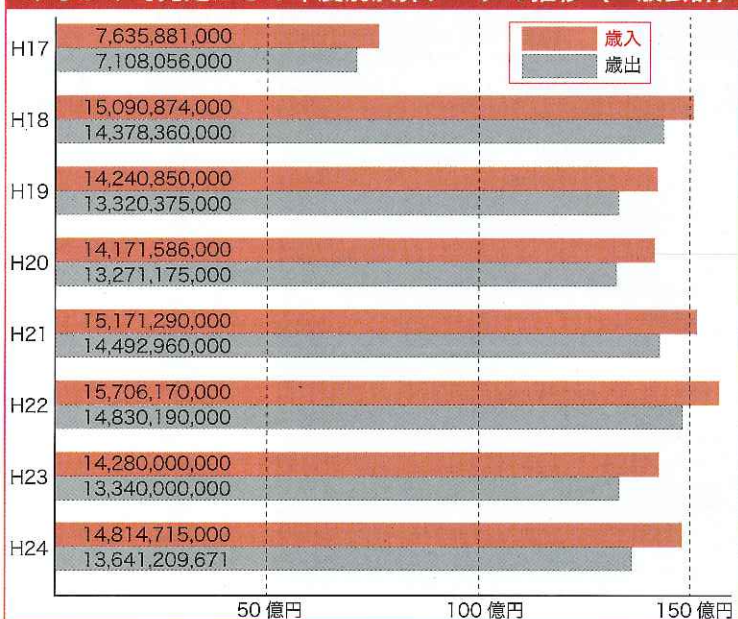
問 少子高齢化を迎える中、教育は人づくりであり大切なもの。

教育委員会の考えは。

答 **教育長** 子供の学力向上

あるいは知育・徳育の力をつけて行くためには必要な人的環境整備に予算をお願いしたい。特に国際化、情報化が進む中で対応でき、生き抜ける人間を育てて行く基礎をつくるのが義務教育だと思う。それに必要な予算をお願いしたい。

みなかみ町発足からの年度別決算データの推移 (一般会計)





小林 洋 議員

将来人口予測に対する対応及び施策は

町長 教育・雇用・高齢者福祉等、各種の施策を駆使する。

問 町は少子化・超高齢化に向かっている中、国の関係機関で公表している将来人口予測のデータがあるが、町にはそのようなデータがあるのか。又あるとすれば、データを踏まえた町長の考えは。

答 町長 国立社会保障人口問題研究所の都道府県人口推計があり、平成27年には人口が1万9千5百57人、65歳以上人口は7千8十人(38.2%)、平成32年には1万7千9百37人を下回り、65歳以上人口は7千百71



ことで言えば、やはり観光関連産業に力を発揮してもらうことが、大切と考えている。

問 将来の推計値がそうであるならば、公共施設、特に火葬場の需要は高まり、見直しが必要では。

答 町長 需要は今より伸びると思っているが、現在厚生常任委員会が調査している最中なので、必要な資料等委員会の検討が迅速に進むように職員にも指示をしていく。

高齢者人口及び割合の推移

年次	総人口(万人)	高齢者人口(万人)				総人口に占める割合(%)			
		65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上
昭和25年(1950)	8320	411	234	106	37	4.9	2.8	1.3	0.4
30年(1955)	8928	475	278	139	51	5.3	3.1	1.6	0.6
35年(1960)	9342	535	319	163	67	5.7	3.4	1.7	0.7
40年(1965)	9827	618	362	187	78	6.3	3.7	1.9	0.8
45年(1970)	10372	733	435	221	95	7.1	4.2	2.1	0.9
50年(1970)	11194	887	542	284	120	7.9	4.8	2.5	1.1
55年(1980)	11706	1065	669	366	162	9.1	5.7	3.1	1.4
60年(1985)	12105	1247	828	471	222	10.3	6.8	3.9	1.8
平成2年(1990)	12361	1493	981	599	296	12.1	7.9	4.8	2.4
7年(1995)	12557	1828	1187	718	388	14.6	9.5	5.7	3.1
12年(2000)	12693	2204	1492	901	486	17.4	11.8	7.1	3.8
17年(2005)	12777	2576	1830	1164	636	20.2	14.3	9.1	5.0
22年(2010)	12806	2948	2121	1419	820	23.0	16.6	11.1	6.4
24年(2012)	12750	3074	2256	1517	892	24.1	17.7	11.9	7.0
25年(2013)	12726	3186	2317	1560	930	25.0	18.2	12.3	7.3
平成27年(2015)	12660	3395	2424	1646	1013	26.8	19.1	13.0	8.0
32年(2020)	12410	3612	2797	1879	1173	29.1	22.5	15.1	9.4
37年(2025)	12066	3657	2950	2179	1339	30.3	24.5	18.1	11.1
42年(2030)	11662	3685	2949	2278	1571	31.6	25.3	19.5	13.5
47年(2035)	11212	3741	2945	2245	1627	33.4	26.3	20.0	14.5

資料：昭和25年～平成22年は「国税調査」、平成24年及び25年は「人口推計」
 平成27年以降は「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」出生(中位)死亡(中位)推計(国立社会保障・人口問題研究所)から作成。
 注1) 平成24年及び25年9月15日現在、その他の年は10月1日現在。
 2) 国勢調査による人口及び割合は、年齢不詳をあん分した結果。
 3) 昭和45年までは沖縄県を含まない。

*生産労働人口：15歳～64歳

一度は訪れたい「大峰山」

大峰山は、私たちになじみ深く利根川と赤谷川の間に連なる、なだらかな高原状の山で、ぐんま百名山に選定されています。

大峰沼は、その標高1,000メートルにある湿原の沼で、本州最大・最古級の浮島には、ミズゴケ・ツルコケモモ・モウセンゴケ・カサスゲなどの湿原植物が生育しています。

また標高約600メートルにある古沼は、モリアオガエルの生息地として、浮島の湿原とともに群馬県の天然記念物に指定されています。

モリアオガエルは、木の枝に産卵をする珍しいカエルで、6月から7月にかけて水面に張り出した木の枝に泡の塊をつくりその中に卵を産みます。

日本におけるモリアオガエルの保全状況は、生息している都道府県それぞれ【絶滅寸前】【絶滅危惧Ⅱ類(VU)】【準絶滅危惧】のレッドリストの指定を受けており、群馬県では準絶滅危惧指定です。そのモリアオガエルが生息できる環境にある大峰山は、町の宝の一つと言えるでしょう。

四季折々で素晴らしい表情がうかがえる大峰山は、みなかみ町の3地域にまたがり、ハイキングコースも充実しています。



議会だより編集特別委員会 7月29日~30日

◆場所：東京砂防会館 ◆参加者：6名

目的：議会広報の知識習得

●手にして貰える「議会だより」をめざして

◆当町の議会広報に、直接指導をいただき有意義であった。指摘部を反省し、更に邁進していきたい。



おみたま 茨城県小美玉市の視察を受け入れ

茨城県小美玉市議会 議会広報委員8名の方々が当議会だよりの編集について、研修をされました。当町にとっても、参考となる大変有意義な視察の受入でした。



●訂正とお詫び(前回32号)●

- 6頁、最上段の教育長の答弁中「中学校で週に1日休みを」とあるのを「中学校で週(平日の5日)に1日休みを」と補足を追加。
 - 6頁3段後ろから5行目、「教育過程」とあるのを「教育課程」へ訂正。
- 訂正しお詫び申し上げます。

議会の動き

*平成 25 年 8 月～平成 25 年 10 月
(議会議員および議長が出席した行事)

- 8 月**
- 1(木) 町組祇園祭
 - 3(土) 沼田まつり大天狗祈願祭
 - 5(月) 新三国トンネル開削整備促進期成同盟会総会
 - 6(火) 流域下水道連絡協議会定例会
 - 7(水) デサント藤原湖マラソン実行委員会
 - 8(木) 議員との意見交換会
 - 9(金) 国道 401 号改良整備期成同盟会陳情
 - 10(土) 取手市交流事業「第 60 回とりで利根川大花火」
 - 11(日) 第 11 回会長杯ターゲットボードゴルフ大会
 - 13(火) カッパ地蔵祈願会
 - 15(木) 平成 25 年度群馬県戦没者追悼式
 - 16(金) みなかみ町花火大会
 - 19(月) みなかみ地域活性化のための意見交換会
 - 20(火) 教育環境特別委員会県内視察
 - 22(木) 議会運営委員会視察
 - 24(土) 赤谷湖上花火大会
藤原湖マラソン前夜祭
 - 25(日) 第 56 回デサント藤原湖マラソン
 - 26(月) 利根地方総合開発協会理事会
利根沼田学校組合議会議員協議会
利根沼田学校組合議会定例会
 - 27(火) 議会運営委員会
 - 29(木) 日帰り温泉施設検討委員会

- 2(月) 利根沼田地区防犯協会定期総会
- 3(火) 山形市市議会視察来町
- 4(水) 9 月議会定例会～13 日まで
- 5(木) 議会だより編集特別委員会
- 7(土) おいで祭り(～8 まで)
沼田花火大会

- 9 月**
- 8(日) 新三国トンネル起工式
 - 10(火) 第 41 回知的障害者福祉月間パレード
 - 11(水) 第 23 回利根郡ゲートボール選手権大会
 - 12(木) 第 1 回みなかみ町グランドゴルフ
 - 14(土) 町内中学校運動会(藤原除く)
 - 17(火) みなかみオンパクオープニング
 - 18(水) 産業観光常任委員会視察～19 日
 - 20(金) 水上小学校運動会
 - 21(土) 町内小学校運動会(水上・藤原除く)
 - 25(水) わかくり子ども園運動会

- 9 月**
- 26(木) 郡議長会県外視察～28 日
暴力追放推進協議会理事会・総会
議会だより編集特別委員会
 - 28(土) 月夜野幼稚園、下牧分園、にいほるこども園運動会
月夜野保育園運動会
 - 29(日) 町民体育祭

- 10 月**
- 2(水) 利根地方総合開発協会知事陳情
 - 3(木) みなかみ町平和式典
議会だより編集特別委員会
 - 4(金) 慶祝状贈呈式並びに芸能発表会
 - 5(土) 全国地域安全運動利根沼田地区大会
 - 6(日) H25 谷川岳遭難慰霊祭並びに閉山式
 - 9(水) 第 16 回町長杯争奪戦大会
議会だより編集特別委員会
 - 10(木) 厚生常任委員会視察
 - 12(土) 平成 25 年度防火ポスターコンクールの表彰式
 - 13(日) 第 7 回「福祉ふれあいフェスティバル」
 - 15(火) 町長・議員補欠選挙告示日
定例議長会・広域圏議員協議会
議会だより編集特別委員会
 - 19(土) 利根商モール
 - 20(日) みなかみ町町長選挙・議員補欠選挙
 - 24(木) 議会全員協議会
群馬県町村議会議員研修会
 - 25(金) 第 51 回県民体育大会利根郡選手団結団式
 - 27(日) ぐんま食育フェスタ
豊楽まつり
消防団秋期点検

利根郡町村会自治功労

受章者 (10年)

鈴木 勲 議員

議会だより編集特別委員会

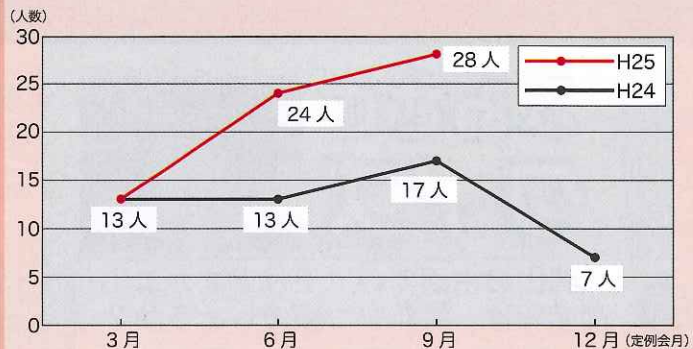
- 委員長 …阿部 賢一
- 副委員長 …中島 信義
- 委員 …小林 洋
内海 敏久
林 一彦

議会を傍聴してみませんか？

12月の定例会は
3日～11日
を予定しております。



対前年比の傍聴者数をグラフにしてみました。
決算議会と呼ばれる9月は、毎年傍聴者が多いよう
です。お一人で、お仲間と、ぜひ議会に足を運んで
ください。



お問い合わせは 議会事務局まで ☎25-5023(直通)



「奥利根自然センター」について

奥利根自然センター運営委員会事務局 長浜 陽介（後閑）

☎09031051300

奥利根自然センター（下津）は、「奥利根」と呼ばれる地域の自然を守り、人と自然のつながりを再生し、それらを次の世代に伝えることを目的とする有志の集まりです。運営メンバーは11人で、利根沼田地域を中心とした群馬県在住者が半数を占めています。



シンポジウム

奥利根自然センターは、生前の内海さんの教え子や自然保護の活動を一緒に行ってきた仲間たちが、環境教育や自然保護教育を行ってきました。教員を退職されてから、生まれ故郷で地域の自然に関して考え行動する人材の育成と、資料の蓄積を目的に奥利根自然センターを始めました。現在の奥利根自然センターは、生前の内海さんの教え子や自然保護の活動を一緒に行ってきた仲間たちが、

内海さんの意志を継ぐと共に、これからの時代に必要な保護活動を生み出すため、新たな組織として活動を始めました。

奥利根自然センターでは、今まで地域に係わる方々を対象にした年1回のシンポジウムをはじめ、地域の自然を学ぶ生態学講座や自然保護問題の現場で、その現状について考えるフィールドワークを行ってきました。

みなさん、私たちが生活する地域の豊かな自然や、人と自然の関係のあり方にご興味のある方は一緒に活動してみませんか。



自然保護活動のための現地調査

ふるさとクイズ



問題

大峰山の古沼での「モリアオガエル」の産卵は、毎年いつ頃でしょうか？

- ①. 春 ②. 夏 ③. 秋

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募の
きまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見感想を記入して下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係

締切：平成25年11月29日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。